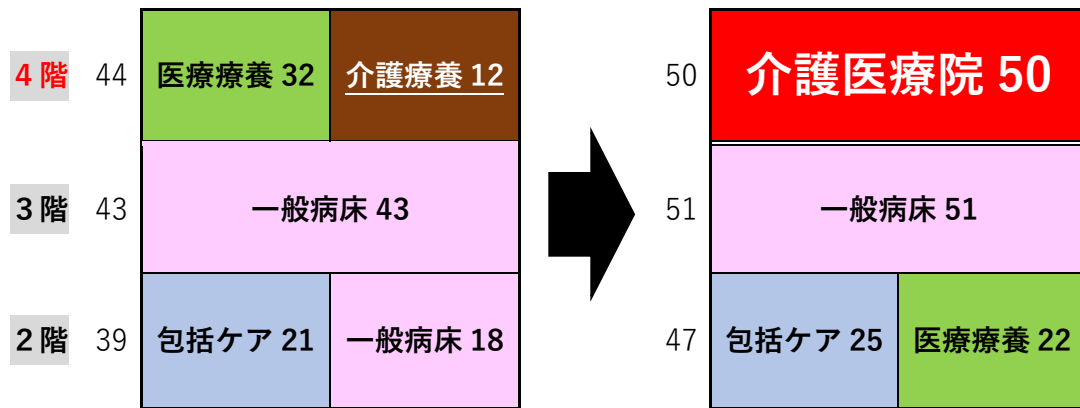


1. 介護医療院の規模（定員50人）

（4人室×11室 + 個室×6室）

◆令和2年10月末の病床数(126床)

◆令和2年11月再編後(50人+98床)



※病院の病床数は98床とし2病棟

2. 転換した期日 令和2年11月1日 開設

3. 転換した理由

1) 入院患者の病状等により、介護の必要な方が一般病棟に長期入院され退院ができないケースが増加してきている。このような現状で在宅復帰を目指したりハビリの提供、長期療養生活、看取りまでできる介護医療院の設置は、利用者本人の安寧な生活の場を提供し家族の介護負担を軽減できる。また介護を必要とする方の更なる受け皿としての役割を果たすことができる。

2) 国の方針により介護療養病床（介護療養型医療施設）が24年3月で廃止される。このため現在利用中の入所者の対応として、これにかわる介護医療院への転換を行う。また同時に病棟再編を行い病院と介護医療院が相互に機能を発揮することにより、本来の病院機能である急性期や亜急性期、また慢性期の治療を目的とした入院ができる。